

第1章 計画の策定にあたって

- 1 計画策定の趣旨 ⇒ 第3期市スポーツ推進計画アップデート、国スポ・障スポレガシー承継
- 2 計画の位置づけ ⇒ R7改正スポーツ基本法、最新国スポーツ基本計画等関連計画との整合・連携
- 3 計画の期間 ⇒ **6年間**(R9-R14)
- 4 スポーツの定義 ⇒ 第3期計画の定義踏襲(身体活動・野外活動など広義で捉える)
- 5 スポーツ推進の意義 ⇒ **ウェルビーイングの向上**

第2章 スポーツを取り巻く本市の現状と課題

- 1 計画策定の背景概要
- 2 第3期計画の総括からみる本市の現状と課題
 - ※今後のスポーツ推進の取組の方向性
 - ①情報提供、情報発信の充実
 - ②ライフステージ早期の運動やスポーツをする機会の創出
 - ③国スポ・障スポレガシーの承継

第3章 第4期計画基本理念と基本方針

1 基本理念

(仮)誰もが、どこでも、いつまでも！動かすカラダ、つづく健康！～スポーツで育む、ウェルビーイング守山～

2 基本方針(指標および目標値の設定)

第3期計画の基本方針である5つの柱を踏まえつつ、『運動やスポーツを「する」、「みる」、「ささえる」』を第4期計画の新たな基本方針として定め、さらに運動やスポーツによって人が「集まる」、「つながる」を補完的要素として位置づけ、各方針に沿った施策と目標の達成により、基本理念の実現を目指します。

第4章 施策の展開

スポーツをする

- 柱1 ライフステージに応じた**運動・スポーツ**の推進
- 柱2 **運動・スポーツ**ができる場の確保
- 柱4 **運動・スポーツ**の情報発信
- 柱5 **運動・スポーツ**によるまちの活性化

スポーツをみる

- 柱4 **運動・スポーツ**の情報発信
- 柱5 **運動・スポーツ**によるまちの活性化

スポーツをささえる

- 柱2 **運動・スポーツ**ができる場の確保
- 柱3 **運動・スポーツ**を推進する人材の育成
- 柱4 **運動・スポーツ**の情報発信
- 柱5 **運動・スポーツ**によるまちの活性化

第5章 計画の実現に向けて

- 1 計画の推進…守山市スポーツ推進計画策定協議会の設置、関係組織間の連携
- 2 計画の進行…PDCAサイクルによる計画進行管理

【現行】第3期スポーツ推進計画基本方針

【次期】第4期スポーツ推進計画基本方針(案)

重点

意識調査結果・協議会意見

柱1 ライフステージに応じたスポーツの推進	【名称変更】
① 子どものスポーツ推進	【名称変更】
② 成人のスポーツ推進	【名称変更】
③ 高齢者のスポーツ推進	【名称変更】
④ 障害者のスポーツ推進	【名称変更】

柱1 ライフステージに応じた運動・スポーツの推進	する
① 子どもの運動・スポーツ推進	
② 成人の運動・スポーツ推進	
③ 高齢者の運動・スポーツ推進	
④ 障害者の運動・スポーツ推進	

幼少期の運動・スポーツ経験の有無が、将来の運動・スポーツ実施や習慣に影響する。
子育て世代、働き世代対象イベントの展開は一定成果有り。実施率結果から習慣化していないため、フォローアップが必要。
スポーツ実施率低下による身体的フレイル増加の危険性
幅広い層へのパラスポーツ認知向上の取組、一律ではなく障害特性に合わせた展開が必要

柱2 スポーツができる場の確保	【名称変更】
① スポーツ環境の整備・充実	【名称変更】
② 遊び場の確保	
③ 自宅での運動の推進	【名称変更】

柱2 運動・スポーツができる場の確保	する	ささえる
① 運動・スポーツ環境の整備		
② 遊び場の確保		
③ 自宅でできる運動・スポーツの推進		

運動・スポーツができる公園などハード整備は一定成果を上げたが、利用に繋げる施策・取組が必要。また、老朽化が進む現有施設の維持管理
軽運動や筋トレなど室内でできる運動・スポーツを促進する取組が必要

柱3 スポーツを推進する人材の育成	【名称変更】
① 指導者の育成	【名称変更】
② スポーツを「ささえる」活動の推進	【名称変更】
③ アスリートの育成	【名称変更】

柱3 運動・スポーツを推進する人材の育成	ささえる
① 指導者の育成	
② 運動・スポーツを「ささえる」活動の推進	
③ 将来を担うアスリートの育成	

指導者能力の向上という課題だけでなく、そもそもの担い手確保の問題がある
国スポ・障スポやピエリ体育祭などのスポーツイベントを介して、一般ボランティアや大学生の協力を得ることができている。
スポーツ表彰や激励金の実績が上がっていることが分かる

重点

柱4 情報提供・発信の充実	【名称変更】
① 情報提供・発信の充実	【細分化】

柱4 運動・スポーツの情報提供・発信の強化	する	みる	ささえる
① 運動・スポーツを「する」の情報提供・発信			
② 運動・スポーツを「みる」の情報提供・発信			
③ 運動・スポーツを「ささえる」の情報提供・発信			

運動・スポーツを「する」イベントの取組は一定充実しているが、SNS活用が不十分(情報の即時性)。各団体がそれぞれ発信しているため、一元的に取得できる情報媒体が必要。
国スポ・障スポ実施から、現地観戦の高さが目立った。大会後もスポーツへの関心を継続させるための取組が必要
市出身アスリート情報や各スポーツ団体・地域のスポーツ活動を振興する団体等の情報の提供や発信が弱い。

柱5 スポーツによるまちの活性化	【名称変更】
① スポーツ関係団体との協力・連携	【名称変更】
② 地域スポーツの推進	
③ スポーツツーリズムの推進	

柱5 運動・スポーツによるまちの活性化	する	みる	ささえる
① 企業や各種関係団体との協力・連携			
② 地域スポーツの推進			
③ スポーツツーリズムの推進			

国スポ・障スポを通じて、運動・スポーツに価値を見出しているステークホルダーが明確になった。この関係をレガシーにして、運動・スポーツの振興に繋げる必要がある。
地域の主体的なスポーツ振興を促す時代・世代に沿った仕組みづくりが必要
アクセスの良さを利用した全国規模の大会(プロ・アマ)の誘致や開催支援を図ることも重要。市に留まるような仕組み作りの工夫。

基本方針5つの柱		施策方針	【現行】第3期計画 施策	【次期】第4期計画 施策
柱1	ライフステージに応じた運動・スポーツの推進	子どものスポーツ推進	外遊びの推進	継続
			キッズスクールの充実	継続
			トップアスリートやパラアスリートとの交流	継続
			スポーツ少年団の活動支援	継続
			親子で参加できるスポーツイベントの開催	継続
			元教員による体育科授業力向上事業の実施	【削除】元教員による体育科授業力向上事業の実施
			外部指導者の活用による運動部活動の活性化	【変更】部活動の地域連携・地域展開に向けた計画的な対応
				【新規】幼少期等からの運動習慣形成
		成人のスポーツ推進	親子で参加できるスポーツイベントの開催	継続
			健康体操や簡単なトレーニングの紹介	【変更】健康体操や簡単なトレーニングの推奨
			日常における自転車利用の提案	継続
			市内ウォーキングコースの紹介	継続
			健康増進アプリ「BIWA-TEKU」の活用	【変更】健康増進アプリ「BIWA-TEKU」の活用・啓発
			健康診断の促進	【変更】健康診断の促進および連動した運動啓発
			体力測定の実施	継続
		高齢者のスポーツ推進	守山市百歳体操や守山健康のび体操などの紹介	➡「【新規】フレイル予防の啓発」に統合
			市内ウォーキングコースの紹介	継続
			高齢者も気軽に参加できるスポーツイベントの充実	継続
			高齢者スポーツ大会の開催支援	継続
			グランドゴルフや還暦野球などのシニアスポーツの推進	継続
				【新規】フレイル予防の啓発
		障害者のスポーツ推進	障害者も気軽に参加できるイベントの充実	継続
			体育施設の利用支援	継続
			パラスポーツ大会の開催支援	継続
			小学校でのパラスポーツ体験会の実施	【変更】小学校をはじめとしたパラスポーツ体験会の実施
施策数			23	23

基本方針5つの柱		施策方針	【現行】第3期計画 施策	【次期】第4期計画 施策
柱2	運動・スポーツができる場の確保	運動・スポーツ環境の整備・充実	公共予約システムの導入	【変更】公共予約システムの利便性向上
			環境学習都市宣言記念公園、立入公園の施設整備	【変更】既存運動施設の利活用
			学校体育施設の開放	継続
			民間体育施設の活用に向けた連携の検討	継続
				【新規】既存運動施設の改修・修繕
		遊び場の確保	市民運動公園スポーツ広場の開放	継続
			ボール遊び公園マップの作成	【変更】もりやま外遊びマップの更新・周知
			学校グラウンドの利活用検討	継続
			自然体験などの環境学習の推進	継続
		自宅でできる運動・スポーツの推進	健康体操や簡単なトレーニングの紹介	【変更】健康体操や簡単なトレーニングの推奨
ラジオ体操やストレッチの促進	継続			
生活の中での運動習慣の意義づけ	継続			
施策数			11	12
柱3	運動・スポーツを推進する人材の育成	指導者の育成	指導者研修会の実施	継続
			トップアスリートやパラアスリートとの交流	継続
				【新規】指導者育成の支援
		スポーツを「ささえる」活動の推進	スポーツ推進委員の確保	継続
			スポーツボランティアの確保	【変更】継続的なスポーツボランティアの確保
			県内外の大学生等による「ささえる」活動の推進	継続
		将来を担うアスリートの育成	トップアスリートやパラアスリートによるスポーツ体験教室（国スポ・障スポ大会開催種目）の実施	【変更】トップアスリートやパラアスリートによるスポーツ体験教室（国スポ・障スポ大会開催種目）の実施
			市ゆかりのアスリートとの交流	継続
スポーツ顕彰の実施や激励金の交付	継続			
施策数			8	9

基本方針5つの柱		施策方針	【現行】第3期計画 施策	【次期】第4期計画 施策
柱4	運動・スポーツの情報発信	【新】運動・スポーツを「する」情報提供・発信	市ホームページでの市内スポーツイベントの情報発信	【変更】対象に応じた各種情報媒体の活用
			SNSによる情報発信	【変更】SNSの有効活用
				【新規】各種イベント情報等の一元化検討
				【新規】自宅のできる運動・スポーツ等についての周知
			【新規】アーバンスポーツ・ニュースポーツ等の周知	
			【移動】地域スポーツ活動の情報発信	
		【新】運動・スポーツ「みる」情報提供・発信	市ゆかりのアスリートの紹介	継続
		【新】運動・スポーツ「ささえる」情報提供・発信		【新規】スポーツ観戦情報等の提供
				【新規】各種団体の活動周知
				【新規】ボランティア情報の発信
施策数			3	10
柱5	運動・スポーツによるまちの活性化	企業・各種関係団体との協力・連携	プロスポーツ等の観戦機会の拡充	継続
			スポーツ関係団体や大学と連携したスポーツイベントの実施	継続
			県内の大学や民間企業など連携強化の拡充検討	【変更】県内の大学や民間企業など連携継続
				【新規】連携協定に基づく運動・スポーツ普及活動
		地域スポーツの推進	総合型地域スポーツクラブへの活動支援	継続
			自治会でのスポーツ活動の推進	継続
			地域スポーツ活動の情報発信	➡運動・スポーツを「する」情報提供・発信に移動
		スポーツツーリズムの推進	大規模スポーツ大会の誘致・開催支援	【変更】広域スポーツ大会の開催支援
			スポーツ合宿の受け入れ検討	継続
				【新規】大規模スポーツ大会を契機とした地域振興
施策数			8	9

施策数	【現行】第3期計画	【次期】第4期計画
	53	63